

県評しずおか

静岡県労働組合評議会

〒420-0851 静岡市葵区黒金町55番地 交通ビル3階
TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973
Eメール kenpyo@cy.tnc.ne.jp

核廃絶実現いまこそ日本政府に 禁止条約参加を迫ろう

原水爆禁止2023年世界大会

「被爆者とともに、核兵器のない平和で公正な世界を—人類と地球の未来のために—をかがげ8月6日〜8日まで開かれた原水爆禁止2023年世界大会は、すべての国の指導者に核廃絶に向けた緊急の行動を訴えるとともに、禁止条約を力にただちに行動に立ち上がらうと呼びかけました。

核兵器禁止・廃絶へ

ロシアによるウクライナ侵略から1年半。プーチン大統領は核使用の威嚇を繰り返し、3月25日には、ベラルーシへの戦術核配備を決定しました。北東アジアでも北朝鮮の核・ミサイル開発、弾道ミサイルの発射が繰り返され、それに対応して米国を中心に日本と韓国なども、軍拡と「核抑止」の政策が緊張と危険を高めています。「核」対「核」

署名を軸に核兵器廃絶の行動を

7日の長崎世界大会で主催者報告した富田宏治国際会議宣言委員長は、核兵器の完全廃絶は人類の死活にかかわる緊急課題だとし、ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さない唯一絶対の保証と指摘、各国政府に核兵器禁止条約への参加を迫る運動を強化しようと呼びかけました。

署名を軸に核兵器廃絶の行動を

7日の長崎世界大会で主催者報告した富田宏治国際会議宣言委員長は、核兵器の完全廃絶は人類の死活にかかわる緊急課題だとし、ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さない唯一絶対の保証と指摘、各国政府に核兵器禁止条約への参加を迫る運動を強化しようと呼びかけました。

署名を軸に核兵器廃絶の行動を

7日の長崎世界大会で主催者報告した富田宏治国際会議宣言委員長は、核兵器の完全廃絶は人類の死活にかかわる緊急課題だとし、ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さない唯一絶対の保証と指摘、各国政府に核兵器禁止条約への参加を迫る運動を強化しようと呼びかけました。

署名を軸に核兵器廃絶の行動を

7日の長崎世界大会で主催者報告した富田宏治国際会議宣言委員長は、核兵器の完全廃絶は人類の死活にかかわる緊急課題だとし、ヒロシマ・ナガサキの悲劇を繰り返さない唯一絶対の保証と指摘、各国政府に核兵器禁止条約への参加を迫る運動を強化しようと呼びかけました。

「軍事」対「軍事」の対応が危険を悪化させ続けています。打開する力は国連憲章にもとづく紛争の平和



長崎大会の開会集會の一コマ

静岡県代表団の皆さん



1回締約国会議で議長を務めたオーストリアのアレクサンダー・クレメント大使は「核兵器禁止条約は建設的で重要な国際法であり、万人の共通の安全保障だ」と強調しました。

11月の第2回締約国会議で議長国のサウル・サンブラノ駐日メキシコ臨時大使は、条約への多くの国の署名・批准を呼びかけました。

広島・長崎市長は核抑止依存からの脱却を求める

松井一実広島市長、鈴木史郎長崎市長は市主催の平和祈念式典で行った「平和宣言」で、核兵器廃絶を「究極の目標」とした主要7カ国（G7）首脳会議の

「広島ビジョン」に対し「核抑止に依存しては核兵器の無い世界を実現することはできない」と批判

「今こそ核抑止への依存からの脱却を勇気を持って決断すべき」と呼びかけ、日本政府にたいし核兵器禁止条約の早期署名と批准、締約国会議へのオブザーバ参加を求めました。

共同を大きく発展させ、未来をまきひろこう

世界大会で決議された「長崎からのよびかけ」は「核兵器禁止条約を力に、草の根の運動と市民社会、諸国政府の共同を大きく発展させ今日の危機を乗り越えていかなければなりません」と強調。▽すべての国の政府に対し禁止条約への

支持と参加を求める▽被爆の実相をひろめ、核兵器の非人道性を告発することを訴え「被爆者、若い世代とともに未来をまきひろいていきたいと思います」と訴えました。

参加者の感想

静岡市労連 長尾徹 たった一発の爆弾が、一瞬にして、何万人もの子ども、女性、お年寄りのいのち、健康、生活を何世代にもわたって破壊し、偏見による差別を与え続ける絶対

悪であることを、全体会で被爆者のお話から強く再認識しました。

佐世保港内を船で見学しました。台風の影響で自衛隊の軍艦は三隻しか停泊していませんでした。イージス艦とヘリ空母は異様で威圧的で戦争を準備するための巨大で超高額な兵器でした。一刻も早い核兵器廃絶と、憲法を實踐する国にするために、市民の賛同を広げる行動が求められていると痛感しました。

労働組合のそもそもから活動の基本技術まで全国の仲間と学ぶオンライン講座「労働組合たんけん隊」(計6回岡山県学協主催・講師:長久啓太さん)が5月12日から7月29日にかけて開催されました。静岡地区労連・西部地区労連をはじめ伊東市民病院や浜松医療センターなどの単組での視聴もあり約50名の方が参加し視聴数は述

遺産」の富士山めがけて砲弾を撃ち込むことは平和とはかけ離れていて許されたい行為です。

日出生台演習場(大分県)の5か所で行われています。

※沖縄県道104号線越え実弾射撃訓練は、1996年12月のS.A.C.O(沖縄特別行動委員会)最終報告で、沖縄県外への移転が日米で合意され、矢白別演習場(北海道)、王城寺原演習場(宮城県)、東富士演習場(静岡県)、北富士演習場(山梨県)、

「戦争ある国」にやせなごころ

沖縄県道104号線越え155ミリ榴弾砲実弾射撃訓練

7月16日から24日にかけて東富士演習場において在沖縄米海兵隊による「沖縄県道104号線越え155ミリ榴弾砲実弾射撃訓練」が実施されました。「米軍は東富士に来るな！出て行け！静岡県民の会」は、各団体と協力して監視活動を行い

ました。県評の仲間も3日間参加しました。今回100両、榴弾砲6門、車両の中にはハイマース(高機動ロケット砲システム)が2両含まれていました。また、前回同様自衛隊が畑岡射撃場で戦車砲と機関銃の訓練を連日行い、まるで「日米共同訓練」の様有様でした。

平和の象徴「世界文化

再確認した講座

労働組合たんけん隊講座終了

参加者の感想では「毎回参加して居たから続けられたのだと思います。仲間と一緒に学ぶ楽しさを何十年ぶりに思い出しました。また、毎回毎回の美味しい夕食にも感謝します。本当にありがとうございました」など好評でした。今後のわくわく講座の募集や、次年度にもさらに広がるように取り組みを進めていきます。

貸会議室
のご予約・お問い合わせは
一財) 国鉄労働会館静岡地方部へ
TEL 054 (285) 4426 FAX 054 (283) 6835
★ 静岡駅南口から徒歩1分
定員14名・30名(各1室)
少人数の打合わせ・会議・講習会におすすめです

一コマ漫画
T.Nabeta
夕食にも感謝します。本当にありがとうございました」など好評でした。今後のわくわく講座の募集や、次年度にもさらに広がるように取り組みを進めていきます。

静岡県評第76回定期大会
日時: 9月16日(土) 10:00~
会場: ロッキューンセンター 3F 会議室
住所: 静岡市葵区黒金町5番1号
※緊急事態宣言が出された場合には変更の可能性がります。

